

平成 23 年度 日本音楽教育学会 中国四国地区例会プログラム

主催：日本音楽教育学会

日本音楽教育学会常任理事 小川 容子（鳥取大学）

中国四国地区担当理事 三村 真弓（広島大学）

開催校担当 山中 文（高知大学）

共催：高知大学教育学部

日時：平成 24 年 3 月 3 日（土）12 時～（受付は 11 時半～）

会場：高知大学教育学部音楽棟演習室・第二音楽教室

大会プログラム

11:30-12:00 受付(高知大学教育学部音楽棟 1F ロビー)

【A 会場】(音楽棟 1F 演習室)

司会者	高橋 雅子(山口大学)		
A-1	12:00	音楽科教育における体験活動導入の一試論 ー児童が意欲的にかかわる音楽科の授業を目指してー	寺本 小雪 山口大学学生
A-2	12:10	歌唱指導における指導言の一考察 ー「わざ言語」の活用を目指してー	濱本香菜子 山口大学学生
A-3	12:20	学校音楽教育における編曲の実践的研究	岩田 憲知 高知大学院生
A-4	12:35	電子オルガンにおける音色の効果を生かした作曲研究 ー中学生の鑑賞を通してー	高橋 慶衣 高知大学院生
	12:50	ー質疑応答ー	
	13:15	-休憩-	
司会者	三村 真弓(広島大学)		
A-5	13:25	オーストラリアの初等音楽教科書における基礎の内容に関する研究 ー拍子・リズムに着目してー	井内 志穂 広島大学院生
A-6	13:55	洋楽普及期における野村光一の聴衆教育的役割 ー野村光一著『レコード音楽読本』を中心にー	濟川 貴 広島大学院生
A-7	14:25	明治期における東京女子師範学校附属幼稚園指導者の唱歌遊戯教育観 ー中村五六、東基吉、和田実に着目してー	堀江 遥 広島大学院生
	14:55	ー休憩(10分)ー	
司会者	山中 文(高知大学)		
A-8	15:05	「創造的音楽学習」導入時の理念と近年の傾向	大石 美和 高知大学院生
A-9	15:35	マリア・モンテッソーリの初期音楽教育について ー幼少のための音楽教育を『自動教育』(1916)から探るー	藤尾かの子 エリザベト 音楽大学院生
A-10	16:05	第 3 回芸術教育会議(ハンブルク, 1905)における 「芸術的な美的感覚を養う手段としての学校唱歌」に関する一考察	工藤 千晶 広島大学院生
A-11	16:35	ふしづくり音楽教育への胎動	吉富 功修 広島大学名誉 三村 真弓 教授 広島大学

【B会場】(音楽棟 2F 第二音楽室)				
司会者		今村 方子(梅光学院大学)		
B-1	12:00	音楽聴取による感情への影響に関する一考察 ー音楽と映像に着目してー	瀬川 恵	広島大学学生
B-2	12:10	演奏時におけるステージ・フライトに関する一考察 ーメンタルトレーニング適用の有効性と可能性ー	平山 裕貴	広島大学学生
B-3	12:20	音楽科授業における言語活動に関する研究	藤井 愛子	広島大学学生
B-4	12:30	ピアノの初見視奏に求められる音楽的能力に関する研究	向田あかり	広島大学学生
B-5	12:40	音楽の自己開示性と音楽を用いたコミュニケーションスキルの促進	中山 智加	梅光学院大学 学生
	12:50	ー質疑応答ー		
	13:15	ー休憩(10分)ー		
司会者		藤井 浩基(島根大学)		
B-6	13:25	生涯音楽学習を企図した文化政策に関する一考察 ー近年の大分県における取り組みに着目してー	佐藤 歩	広島大学院生
B-7	13:55	中学校音楽科における尺八曲の教材化に関する一考察 ー「鹿の遠音」を中心にー	高木いずみ	島根大学院生
B-8	14:25	昭和33年から昭和52年の「音楽教育の会」全国大会における 関心事の変遷	四童子 裕	広島大学院生
	14:55	ー休憩(10分)ー		
司会者		小川 容子(鳥取大学)		
B-9	15:05	児童の聴唱力に関する研究ー音程に着目してー	能見 義史	広島大学院生
B-10	15:35	スウェーデンの2011年改訂音楽科 kursplan からみた教育改革 ー基礎学校を中心にー	松本進乃助	島根大学院生
B-11	16:05	高等学校芸術科「音楽Ⅰ」における旋律創作の試み ー高等学校定時制課程での実践からー	多賀 秀紀	島根県立 宍道高等学校

連絡先：高知大学教育学部 山中文 (088-844-8262 a-ymnk@kochi-u.ac.jp)
*なお、18時より、懇親会をカフェ・パドス(大学正門前)にて予定しております。